

埼玉の万葉集

藤倉明

野山に流れた古歌を求めて

目次

一	はじめに	6
二	東歌・武蔵国の相關歌	8
	(一) 四つの地名——8	
	(二) 東歌について——11	
三	「埼玉」にかかる歌	14
	(一) 「埼玉の津」の歌——14	
	(二) 「埼玉の小碓の沼」の歌——24	
	(三) 元禄十年の万葉灯笼——33	
四	「入間道のおほやが原」の歌	39
	(一) 雑草を詠んだ恋歌——39	
	(二) おほやが原はどこ——44	
	(三) 東山道武蔵路——46	
五	「武蔵野」を詠んだ東歌	53
	(一) 九首中の五首——53	
	(二) 県内二基の「武蔵野」歌碑——58	
六	「那賀の曝井」の歌	65
七	「浅葉野」の歌	72
八	「鳩島の葛飾早稲」の歌	80
九	「高麗錦」の歌	89
十	明経博士・消奈行文の歌	100
十一	卓抜した官僚・高麗福信	106
十二	二首の「崩岸」の歌	111
十三	「水くく野」の歌	119
十四	「麻久良我の許我」の歌	123
	(一) 「許我」は「古河」か——123	
	(二) 「古河の渡」について——128	
十五	防人の歌	133
	(一) 防人制度と防人の歌——133	
	(二) 防人の家族の歌——144	
	(三) 防人歌の公式——148	
十六	大伴部真足女の歌	152
十七	大伴部少歳の歌	157
十八	「武蔵嶺の小峯」の歌	167
十九	「足柄の御坂」の歌	172
	(一) 「足柄の御坂」とは——172	
	(二) 見事な唱和歌——175	
	(三) なぜ棹尾におかれたのか——182	
二十	三人の万葉集研究者	186
	(一) 仙覚律師——186	
	(二) 橘守部——191	
	(三) 安藤野雁——195	
二十一	川越の万葉散步	199
	(一) 柿本人麿神社——199	
	(二) 山上憶良の歌碑——202	
二十二	おわりに	208
	埼玉県内の万葉歌碑分布図および一覧——213	
	本書で紹介した埼玉県関係の万葉集の歌——214	
	発刊に寄せて NPO法人 野外調査研究所理事長 吉川國男——218	
	あとがき——221	
	主な参考文献——224	